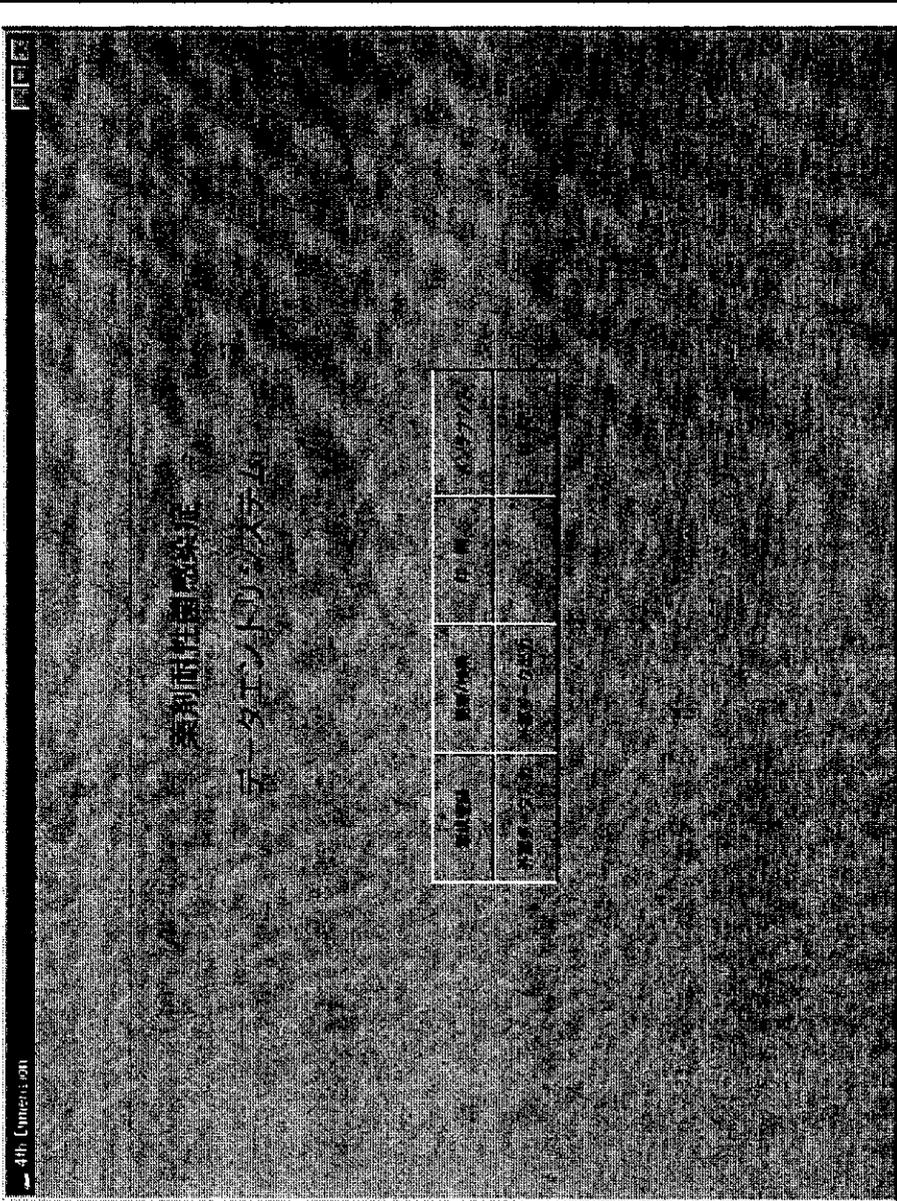


## 6. 1. オープンメニュー画面

### 操作説明



#### (1) ボタン選択

- ① "新規登録" ボタン  
ICU入室患者基本データ画面へ移る。氏名、生年月日、性別の変更もこの操作により行う。
- ② "更新/検索" ボタン  
更新/検索画面へ移る。データのキー毎(ID, ICU入室日、ICU入室時間)での削除もこの操作により行う。
- ③ "印刷" ボタン  
印刷メニューへ移る。
- ④ "メンテナンス" ボタン  
メンテナンスメニューへ移る。
- ⑤ "外部データ入力" ボタン  
外部データ入力画面へ移る。
- ⑥ "外部データ出力" ボタン  
外部データ出力画面へ移る。
- ⑦ "終了" ボタン  
薬剤耐性菌感染症データ入力システムを終了する。

## 6. 2. ICU入室患者基本データ画面

### 操作説明

#### (1)項目入力

- ① 氏名 : 患者氏名を20桁以内で入力する。
- ② ID : 患者IDを15桁以内で入力する。
- ③ 生年月日 : 患者の生年月日を(和暦元号)+yyymmdd形式で入力する。  
この入力により、ICU入室時点での満年齢を年齢欄に表示。  
また、生年月日が未入力のままでは、APACHEデータ画面へは遷移しない。
- ④ 性別 : ドロップダウンリストの男、女から選択する。
- ⑤ ICU入室日 : ICU入室日をyyyymmdd形式で入力する。
- ⑥ ICU入室時間 : ICU入室時間を時、分に分けて入力する。
- ⑦ 入院日 : 入院日をyyyymmdd形式で入力する。

※ 和暦元号は1～4の数字で入力し、それぞれ1:明治、2:大正、3:昭和、4:平成とする。

※ 入力必須項目は、②、③、④、⑤、⑥、⑦とし、その他の項目は任意とする。

yyyymmddは、yyyy/mm/ddまたはyyyy.mm.ddでも入力可とする。

#### (2)ボタン選択

- ① "メニューに戻る"ボタン  
現在の入力を中断して、オープンメニューに戻る。
- ② "登録"ボタン  
入力データを登録し、ICU入室時データ画面へ移る。

### 6. 3. 共通画面の説明

※ 画面番号6. 4. 6. 5. 6. 9~6. 18の各データ入力画面での共通部分

患者基本

ICU入室時

ICU入室時データ

チェックボックス

患者基本データが常に表示される。

各カテゴリ別の入力画面が表示される部分

- ボタン選択 ① データ入力切替ボタン  
ICU入室時データから退院時サマリデータまでの  
カテゴリを切り替る。
- ② "メニューに戻る"ボタン  
オープンメニューに戻る。
- ③ "登録"ボタン  
データが登録され、検索画面または入室患者基  
本データ画面に戻る。

チェックボックス：各カテゴリ画面上の黄色表示項目(入力必須)をすべて入力した場合に  
チェックが入る。("入力チェックリスト"上のチェック項目と同様)



6. 5. APACHEデータ画面

操作説明

4th Dimension 12345

重症急性呼吸器感染症データシステム

患者基本データ  
 患者ID: 123 吉村 康夫  
 生年月日: 1985/08/27 性別: 男  
 入院日: 1999/08/31 病室: 42

APACHE-2  
 呼吸器系: 15  
 Hemorrhagic shock/hypovolemia: 7493  
 APACHE SCORE: 15  
 30-2

	LOW ABNORMAL RANGE	HIGH ABNORMAL RANGE
体温	36-38	38-41
平均血圧	90-120	110-120
心拍数	60-100	100-160
呼吸数	10-20	20-35
酸素化	90-100	90-100
pH	7.35-7.45	7.35-7.45
Na	135-145	135-145
K	3.5-5.3	3.5-5.3
Cl	98-106	98-106
Ht	38-52	38-52
Wt	50-90	50-90

慢性疾患の合併  
 呼吸器系: 15  
 Hemorrhagic shock/hypovolemia: 7493

APACHE SCORE: 15  
 30-2

(1) 項目入力

- ① 各選択ボタン  
該当する値を押下する。
- ② HELPボタン  
ボタンを押下すると、平均血圧計算画面、酸素化A-aDO2計算画面、GCSポイント設定画面に遷移する。
- ③ GCS  
2桁で入力する。(入力範囲は3~15)
- ④ 慢性疾患の合併およびCategory Weight  
慢性疾患の合併欄をクリックすることにより表示するカテゴリ選択画面から当該カテゴリを選択すると、カテゴリ名称とCategory Weightが表示される。

※APACHE SCORE、予測死亡率は上記項目入力後自動表示する

(2) クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。  
 ただし、"メニューに戻る"ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

## 6. 6. 平均血圧計算画面

### 操作説明

4th Dimension \*\*\* 薬剤耐性菌感染症データベースシステム \*\*\*

平均血圧計算

収縮期血圧

拡張期血圧

平均血圧

戻る 実行

#### (1) 項目入力

- ① 収縮期血圧 : 収縮期の血圧を入力する。
- ② 拡張期血圧 : 拡張期の血圧を入力する。

上記2項目を入力することにより、平均血圧値が表示される。  
平均血圧 = 拡張期血圧 + (収縮期血圧 - 拡張期血圧) ÷ 3

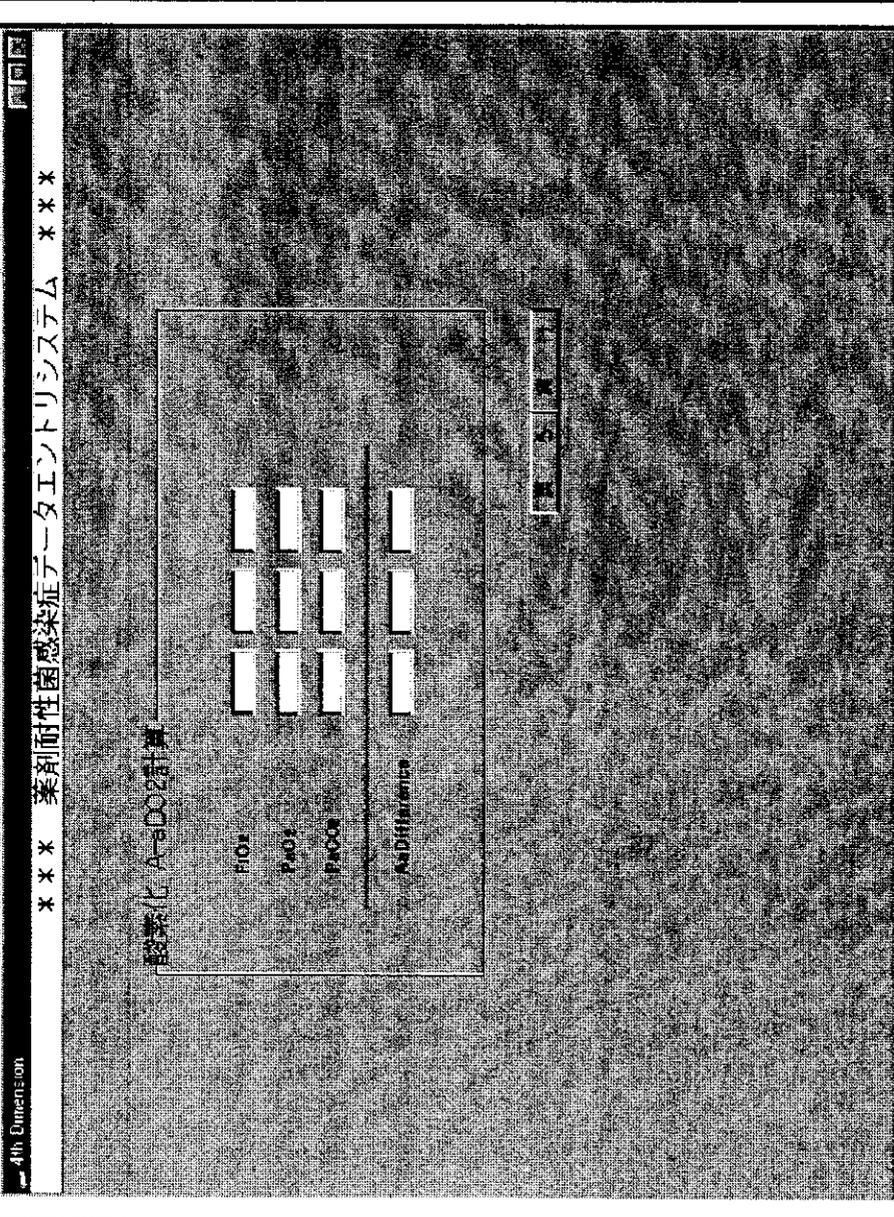
各項目は3件まで入力可能で、換算ポイントの最高値をAPACHE画面の当該欄に反映する。

#### (2) ボタン選択

- ① 戻るボタン : 計算を中止して前画面に戻る。
- ② 実行ボタン : 計算の結果を反映する。

## 6.7. 酸素化 A-aDO2 計算画面

### 操作説明



#### (1) 項目入力

- ① FIO2 : FIO2の値を入力する。  
(1桁と小数点以下1桁 例:1.9)
- ② PaO2 : PaO2の値を入力する。  
(3桁の整数 例:123)
- ③ PaCo2 : PaCO2の値を入力する。  
(3桁の整数 例:123)

上記3項目を入力することにより、AaDifferenceを算出後表示される。

$$AaDifference = FIO_2 \times 713 - PaCO_2 \div 0.8 - PaO_2$$

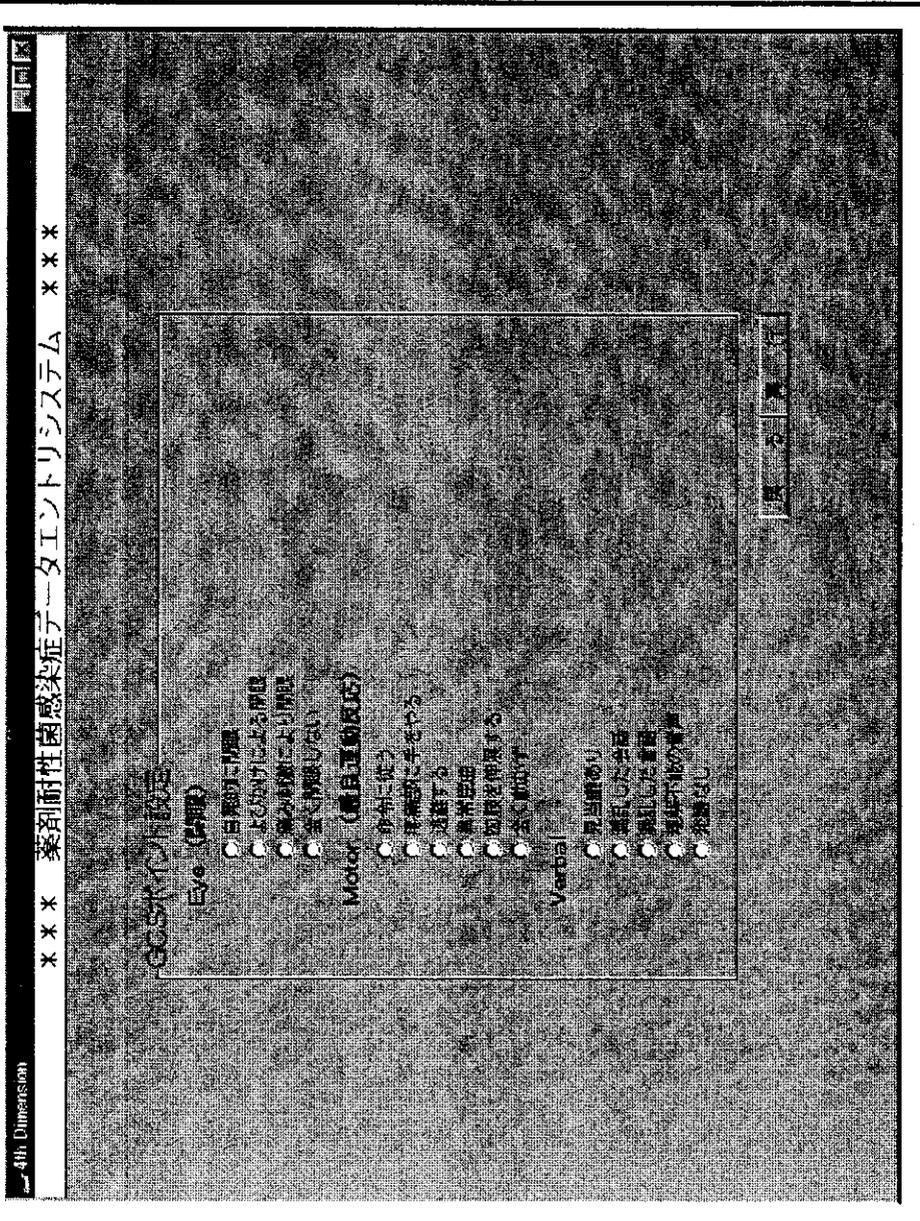
各項目は3件まで入力可能で、換算ポイントの最高値をAPACHE画面の当該欄に反映する。

#### (2) ボタン選択

- ① 戻るボタン  
計算を中止して前画面に戻る。
- ② 実行ボタン  
計算の結果を反映する。

## 6. 8. GCSポイント設定画面

### 操作説明



#### (1)項目入力

- ① Eye : 閉眼状態を4者から選択する。
- ② Motor : 最良運動反応状態を6者から選択する。
- ③ Verbal : 言動状態を5者から選択する。

#### (2)ボタン選択

- ① 戻るボタン  
設定を中止して前画面に戻る。
- ② 実行ボタン  
設定の結果を反映する。



6. 10. 感染症データベース画面(カテ血流感染)

操作説明

(1)項目入力

- ① 判定根拠 : カテーテル血流感染の診断基準1、または診断基準2の条件に合致する場合、その項目をチェックする。  
入力内容により判定した結果を診断欄に表示する
- ② 診断日 : 診断日をyyyymmdd形式で入力する。
- ③ 起炎菌 : 菌選択画面より該当する起炎菌を選択する。選択した当該菌が、予め設定した耐性有無判定対象菌の場合、検査結果の入力が必要な薬剤名が画面に表示される。
- ④ 検体番号 : 10桁以内の検体番号を入力する。
- ⑤ 検査結果 : 表示された薬剤名の検査結果欄に検査結果(S/I/R)を入力する。入力した検査結果により"耐性有無"(有り/無し)が表示される。
- ⑥ メモ : 感染症の追加情報を20桁以内で入力する。ここで入力した内容は、後に更新/検索画面で絞り込み検索条件とすることが可能。
- ⑦ 感染症無し : 感染症がないと診断された場合にチェックする。  
注)②、③、⑤の入力項目は①の診断基準に該当(基準1を満たすか、もしくは基準2の条件1と条件2をそれぞれ1つ以上満たす)する場合のみ、入力可。

(2)クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。  
ただし、"メニューに戻る"ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

6. 11. 感染症データベース画面(敗血症)

操作説明

(1)項目入力

- ① 判定根拠 : 明らかかな感染巣が存在する、体温38度以上あるいは36度以下、心拍数90以上、呼吸数20以上あるいはPaCO2が32以上白血球数12,000以上あるいは4,000以下をチエック。  
入力内容により判定した結果を診断欄に表示する  
診断日 : 診断日をyyyymmdd形式で入力する。
- ② 起炎菌 : 菌選択画面より該当する起炎菌を選択する。  
選択した当該菌が、予め設定した耐性有無判定対象菌の場合、検査結果の入力が必要な薬剤名が画面に表示される。
- ③ 検体番号 : 10桁以内の検体番号を入力する。
- ④ 検査結果 : 表示された薬剤名の検査結果欄に検査結果(S/L/R)を入力する。入力した検査結果により"耐性有無"(有り/無し)が表示される。
- ⑤ メモ : 感染症の追加情報を20桁以内で入力する。ここで入力した内容は、後に更新/検索画面で絞り込み検索条件とすることが可能。
- ⑥ 感染症無し : 感染症がないと診断された場合にチエックする。  
注)②、③、⑤の入力項目は①の診断基準に該当(血流の条件の5項目を満たす)する場合のみ、入力可。

(2)クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。  
ただし、"メニューに戻る"ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

6. 12. 感染症データベース画面(創感染)

操作説明

The screenshot displays the '創感染データベース' (Primary Infection Database) interface. At the top, there are navigation icons and a window title '創感染データベース'. Below this, a patient information section includes fields for name (吉川 優太), ID (123), birth date (1999/09/27), sex (男), and admission date (1999/09/31). A central section is titled '創感染データベース' and contains a dropdown for '感染部位' (Infection Site) and a '診断結果' (Diagnosis Result) field. Below this, there are checkboxes for '創感染に該当' and '診断結果を再入力'. A table at the bottom is used for recording test results, with columns for '菌体番号' (Strain No.), '検査結果' (Test Result), '薬剤名' (Drug Name), '検出時期' (Detection Time), '検出回数' (Detection Count), and '検出部位' (Detection Site). The table is currently empty. A 'クリア' (Clear) button is located at the bottom right of the table area.

(1) 項目入力

① 判定根拠 :

ドロップダウンリストから感染部位を選択。

選択されると感染症判定として診断欄に表示する

② 診断日 :

診断日をyyyymmdd形式で入力する。

③ 起炎菌 :

菌選択画面より該当する起炎菌を選択する。

選択した当該菌が、予め設定した耐性有無判定対象菌の場合、検査結果の入力が必要な薬剤名が画面に表示される。

④ 検体番号 :

10桁以内の検体番号を入力する。

⑤ 検査結果 :

表示された薬剤名の検査結果欄に検査結果(S/L/R)を入力する。入力した検査結果により"耐性有無"

(有り/無し)が表示される。

⑥ メモ :

感染症の追加情報を20桁以内で入力する。

ここで入力した内容は、後に更新/検索画面で絞り込み検索条件とすることが可能。

⑦ 感染症無し :

感染症がないと診断された場合にチェックする。

注)②、③、⑤の入力項目は①の診断基準に該当(感染部位を入力した時)する場合のみ、入力可。

(2) クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。

ただし、"メニューに戻る"ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。



### 6. 14. 感染症データベース画面(その他)

#### 操作説明

#### (1)項目入力

- ① 診断名 : 診断名欄をクリックすることにより表示するabc分類選択画面から当該診断名を選択すると、診断コードと診断名を表示する。
  - ② ICD-10 : ICD-10コードを数字5桁で入力する。
  - ③ 診断日 : 診断日をyyyymmdd形式で入力する。
  - ④ 起炎菌 : 菌選択画面より該当する起炎菌を選択する。選択した当該菌が、予め設定した耐性有無判定対象菌の場合、検査結果の入力が必要な薬剤名が画面に表示される。
  - ⑤ 検体番号 : 10桁以内の検体番号を入力する。
  - ⑥ 検査結果 : 表示された薬剤名の検査結果欄に検査結果(S/L/R)を入力する。入力した検査結果により"耐性有無"(有り/無し)が表示される。
  - ⑦ メモ : 感染症の追加情報を20桁以内で入力する。ここで入力した内容は、後に更新/検索画面で絞り込み検索条件とすることが可能。
- 注)③、④、⑥の入力項目は診断名を入力した場合のみ入力可。

#### (2)クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。ただし、"メニューに戻る"ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

6. 15. ICU退室時データ画面

操作説明

- (1) 項目入力
- ① ICU退室日 : ICU退室日をyyyymmdd形式で入力する  
(ICU入室日時以降の日時)
  - ② ICU退室時間 : ICU退室時間を時、分に分けて入力する  
(ICU入室日時以降の日時)
  - ③ ICU退室転帰 : ドロップダウンリストの生存、死亡から選択する。
  - ④ ICU転出先 : ドロップダウンリストから選択する。  
(一般病棟、HCU、他病院、他ICU、自宅)
  - ⑤ ICU入室中合併症 :  
ICU入室中合併症欄をクリックすることにより表示する。  
疾病選択画面から当該疾病を選択すると、疾病コードと疾病名が表示される。
  - ⑥ 特殊治療 : 行った特殊治療を手エックする。  
ここで入力した内容は、後に更新/検索画面で絞り込み  
検索条件とすることが可能。
  - ⑦ 備考 : 30桁以内で入力。
- (2) クリア選択  
本画面内で入力した全項目をクリアする。  
ただし、"メニューに戻る"ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

The screenshot shows a web-based form for entering ICU discharge data. The form is organized into several sections:

- 患者基本データ (Patient Basic Data):** Includes fields for patient name (吉村 寛太), ID (123), birth date (332/03/27), gender (男), and admission date (1999/08/31).
- ICU退室時データ (ICU Discharge Data):** Includes discharge date (1999/09/30), discharge time (10:00), and discharge destination (ICU転出先).
- ICU入室中合併症 (ICU Inpatient Complications):** A list of checkboxes for various complications, with 'ICU退室時' (at discharge) checked.
- 特殊治療 (Special Treatment):** A list of checkboxes for special treatments, with 'ICU退室時' (at discharge) checked.
- 備考 (Remarks):** A text area for additional notes, with the code 'AABBCC' entered.

At the bottom right, there is a 'クリア' (Clear) button and a 'メニューに戻る' (Return to Menu) button.

6. 16. デバイスデータ画面

操作説明

(1) 項目入力

- ① 入室前装着 : ICU入室以前にデバイス装着のある患者の時、チェックする。
- ② ICU入室中留置日 : 該当デバイスの留置日をyyyymmdd形式で入力する。
- ③ ICU入室中抜去 : 該当デバイスの抜去日をyyyymmdd形式で入力する。  
※ICU入室中留置日、ICU入室中抜去日を入力すると装着日数が表示される。
- ④ 延べ装着日数 : 延べ装着日数がある場合、3桁以内で入力する。
- ⑤ ドレーン : 該当ドレーン装着の有り、無しをチェックする。

(2) クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。ただし、「メニューに戻る」ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

The screenshot shows a software interface for entering device data for a patient in the ICU. The patient's name is '患者基本データ' and the device data is for 'デバイスデータ (ICU入室中)'. The interface includes several input fields and checkboxes:

- ICU入室前装着** (ICU Inpatient Pre-attachment):
- ICU入室中留置日** (ICU Inpatient Stay Date): 1999/09/27
- ICU入室中抜去日** (ICU Inpatient Removal Date): 1999/09/31
- 延べ装着日数** (Total Attachment Days): 42
- ドレーン** (Drainage):  あり (Yes),  なし (No)
- ICU入室中留置日** (ICU Inpatient Stay Date): 1999/09/27
- ICU入室中抜去日** (ICU Inpatient Removal Date): 1999/09/27
- 延べ装着日数** (Total Attachment Days): 4
- ICU入室前装着** (ICU Inpatient Pre-attachment):
- ICU入室中留置日** (ICU Inpatient Stay Date): 1999/09/29
- ICU入室中抜去日** (ICU Inpatient Removal Date): 1999/09/27
- 延べ装着日数** (Total Attachment Days): 3
- ICU入室前装着** (ICU Inpatient Pre-attachment):
- ICU入室中留置日** (ICU Inpatient Stay Date): 1999/09/27
- ICU入室中抜去日** (ICU Inpatient Removal Date): 1999/09/27
- 延べ装着日数** (Total Attachment Days): 1
- ICU入室前装着** (ICU Inpatient Pre-attachment):
- ICU入室中留置日** (ICU Inpatient Stay Date): 1999/09/27
- ICU入室中抜去日** (ICU Inpatient Removal Date): 1999/09/27
- 延べ装着日数** (Total Attachment Days): 1

At the bottom right, there is a **クリア** (Clear) button.

6. 17. 診療点数データ画面

操作説明

(1)項目入力

- ① 在室中診療点数：請求診療点数を6桁以内で入力する。
- ② 入院中診療点数：請求診療点数を6桁以内で入力する。

(2)クリア選択

本画面内で入力した全項目をクリアする。  
ただし、「メニューに戻る」ボタン押下により入力処理を終了する場合は、この選択は無効になる。

4th Dimension

12345

患者基本データ

氏名 吉村 慶次

ID 123

生年月日 1999/09/27

性別 男

診療日 1999/09/27

診療時間 12

入院日 1999/08/31

年齢 42

診療点数データ

診療日

診療時間

診療点数

在室中診療点数

入院中診療点数

クリア

ICU入室時

APACHE

肺炎

力不血球減少

動脈硬

創傷

褥瘡

その他の感染

ICU退室時

デイパス

診療点数

メニューに戻る

6. 18. 退院時サマリデータ画面

操作説明

The screenshot displays the 'Retirement Summary Data' (退院時サマリデータ) screen. At the top, it shows the patient's name '吉村 隆夫' (Yoshimura Takao) and ID '123'. The admission date is '1999/09/27' and the discharge date is '1999/09/31'. The patient is male, aged 42, and is currently in '治療中' (Under Treatment). The cause of death is listed as '肺炎急性血' (Acute Hemorrhage due to Pneumonia). The ICD-10 codes for the cause of death are '30301' and 'E0302'. The screen also features a list of checkboxes for various conditions: ICU admission, APACHE, pneumonia, cardiac arrest, shock, sepsis, other causes, ICU admission, pneumonia, and cause of death. The 'Retirement Summary' (退院時サマリ) checkbox is checked.

- (1)項目入力
- ① 退院日 : 退院日をyyyyymmdd形式で入力する。  
(ICU退室日以降の日)
  - ② 転帰 : 以下のドロップダウンリストから選択。  
(治癒/正常化、軽快、不変、悪化、当該感染症起因での死亡、当該感染症以外での死亡)
  - ③ 直接死因 : 直接死因欄をクリックすることにより表示する疾病選択画面から当該疾病を選択すると、疾病名コードと疾病名が表示される。
  - ④ 退院時最終診断名 : 退院時最終診断名欄をクリックすることにより表示する疾病選択画面から当該疾病を選択すると、疾病コードと疾病名が表示される。
  - ⑤ 最終診断名ICD-10 : ICD-10コードを数字5桁で入力する。

## 6. 19. 検索画面

### 操作説明

4th Dimension \*\*\* 薬剤耐性菌感染症データエントリシステム \*\*\*

更新/検索

ID:  氏名:  年齢:  性別:

入室時主病名:  入室日:  感染症名:

特殊治療:  ICU入室日:  ICU退室日:

退室時備考:  感染症名1:

ID	氏名	性別	年齢	入室日	退室日	感染症名	特殊治療	退室時備考
124	49	1999/08/01						
123456789012345	01234567890123456789	男	22	1999/02/02	1999/02/10			
123	吉村 康太	男	42	1999/09/27	1999/09/30			
123	吉村 康太	男	42	2000/03/21				
122	昭和花子	女	29	1999/05/01	1999/09/30			
A2-5	日本一 郎	男	102	2000/01/01				
121	平成太郎	男	23	1999/01/01				

### (3) 検索データ選択

検索ボタン又は全件表示ボタンの押下により一覧に表示されたデータの中から、ダブルクリックするとICU入室時データ画面へ移る。

注). 検索条件について

感染症メモ、退室時備考は任意一致、ID、氏名は前方一致とする。

### (1) 検索データの入力

- ① ID : 15桁以内で入力する。
- ② 氏名 : 20桁(全角10桁)以内で入力する。
- ③ 年齢 : 年齢を数字3桁以内で入力する。
- ④ 性別 : ドロップダウンリストの男、女から選択。
- ⑤ ICU入室日 : yyyyMMdd形式で入力する。(期間指定可)
- ⑥ ICU退室日 : yyyyMMdd形式で入力する。(期間指定可)
- ⑦ 特殊治療 : ドロップダウンリストから選択。
- ⑧ 感染症名1および感染症名 : ドロップダウンリストの肺炎、カテ血流、敗血症、創感染、尿路、その他から選択。(候補として2種類まで指定可)
- ⑨ 入室時主病名 : 入室時主病名欄をクリックすることにより表示する疾病選択画面から当該疾病を選択すると、疾病コードと疾病名が表示される。
- ⑩ 感染症メモ : 感染症のメモ欄情報を20桁以内で入力する。
- ⑪ 退室時備考 : 退室時の備考を30桁以内で入力する。
- ⑫ 並び替えキー : ドロップダウンリストの上記項目から選択。(候補として2種類まで指定可)

### (2) ボタン選択

- ① "検索"ボタン : (1)の検索条件で検索し、結果を一覧で表示する。
- ② "全件表示"ボタン : 登録されているデータを一覧で表示する。
- ③ "全条件クリア"ボタン : (1)の全検索条件および表示中の一覧データをクリアする。
- ④ "削除"ボタン : 選択された当該データを削除する。
- ⑤ "表示データ削除"ボタン : 一覧表示中の当該データを削除する。(1度の削除で100件まで可能とする。)
- ⑥ "戻る"ボタン : オープンメニューに戻る。
- ⑦ "並び替え"ボタン : 並び替えキーのドロップダウンリストから選択した項目順に一覧上のデータをソートする。
- ⑧ 一覧のタイトルボタン (ID、氏名、性別、年齢、入室日、ICU退室日) 押下したボタンの当該項目一覧の内容をソートする。(押下する毎に昇順/降順が切り替わる)

6. 20. 選択画面(疾患名)

操作説明

(1)項目入力

① 疾病名 : 検索したい文字列を入力する。

(2)ボタン選択

① 分類別ボタン

血液・造血器から感染症までのカテゴリを選択。

② “戻る”ボタン

入力画面に戻る。

③ “実行”ボタン

入力画面へ戻り、選択された疾病のコードと名称を当該欄に表示する。

④ “検索”

疾病名欄に入力した文字列で任意一致検索し画面に表示する。

(3)検索子ータ選択

① クリック

選択された疾病欄が反転表示する。

② ダブルクリック

入力画面へ戻り、選択された疾病のコードと名称を当該欄に表示する。

